



救命措置を実施した消防協力者の方々(前)と有田川町消防本部の関係者

有田川町消防本部

急病救急事例で迅速な対応 6名の消防協力者へ感謝状贈呈

有田川町消防本部(前田英幸消防長)は11月26日、急病事例に対し迅速かつ的確な措置を実施し、人命を救助した消防協力者6名に感謝状を贈呈した。

事例は、去る9月23日(火)13時30分ごろ、有田川町中井原の明恵の里スポーツ公園において、歩行中の男性が突然付近の方にもたれかかるようにして倒れ、呼吸状態が悪くなり、その後心肺停止状態になったもの。付近に居合わせた方々が協

1分1秒を争いまた社会復帰していただく手助けをする一連の行いを救命の連鎖と言います。救命の連鎖というのは「心肺停止の早期認識と通報」、心肺蘇生やAEDによる電気ショック等の「1次救命措置」、救急隊や病院で行われる様々な「2次救命措置」、この4つの輪で成り立っています。この4つの輪が素早く繋がることで救命力が高まります。救命の連鎖の最初の3つは、現場に居合わせた方によって行われる事が期待されており、まさしく今回の事例は、皆様方が実施され

た行動が救命の連鎖そのものであると考えています。皆さんが、ちゅうちよなく男性に対し、救命措置を行った功績に深く感謝の意を申し上げます」と挨拶を述べた。

受賞者6名は次の通り(順不同)

- ◆高垣雅永さん
- ◆高垣佐和子さん
- ◆裕田智昭さん
- ◆裕田絹代さん
- ◆岩本昌之さん
- ◆岩本真紀さん

